

社会福祉法人 武蔵村山正徳会  
東京都介護職員初任者研修課程（通学）  
学 則

（事業者の名称・所在地）

第 1 条 本研修は、次の事業者が実施する。

社会福祉法人 武蔵村山正徳会

〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平4-10-2

（目的）

第 2 条 高齢者の増大かつ多様化するニーズに 介護の業務に従事する者が、業務を遂行する上で、知識・技術を実践する際の考え方のプロセスを身につけ、基本的な介護業務を行えるように、介護分野を目指す人材を増やし、広く地域社会への貢献を実現していくことを目的とする。

（実施課程及び形式）

第 3 条 前条の目的を達成するために、次の研修事業（以下研修という）を実施する。

介護職員初任者研修課程（通学形式）

（研修事業の名称）

第 4 条 研修事業の名称は次のとおりとする。

介護職員初任者研修講座（通学形式）

（年度事業計画）

第 5 条 平成 29 年度の研修事業は次の計画のとおり実施する。

区 分	実施期間	募集定員
第 2 回	平成 30 年 2 月 20 日～平成 30 年 3 月 30 日まで	8 名

（受講対象者）

第 6 条 受講対象者は次の者とする。

（1）東京都武蔵村山市または近郊在住で通学可能な者

（2）年齢は 55 歳まで

（3）カリキュラム全てを受講できる者

（研修参加費用）

第 7 条 研修参加費は次のとおりとする。（税込み）

区 分	内 訳	金 額	研修参加費用合計	納入方法	納付期限
第 1 回	受講料	43,005円	50,000円	一括納付	受講開始 前日 まで
	テキスト代	6,995円			
	補 講	3,000円	随 時	随 時	補講当日
	追試料	3,000円	随 時	随 時	追試当日
	証明書再発行料	500円	随 時	随 時	再発行時

(使用教材)

第8条 研修に使用する教材は次のとおりとする。

区分	テキスト名	出版社名
第1回	介護職員初任者研修テキスト 第2版第2刷	一般財団法人長寿社会開発センター

(研修カリキュラム)

第9条 研修を修了するために履修しなければならないカリキュラムは別紙「研修カリキュラム表」のとおりとする。

研修時間130時間・38科目とする。

研修カリキュラムの一部を欠席した者で、やむを得ない事情があると認められる者については、補講を行うことにより当該科目を修了したものとみなす。

(研修会場)

第10条 前条の研修を行うために使用する講義及び演習会場は、別紙「研修会場一覧」のとおりとする。

(担当講師)

第11条 研修を担当する講師は別紙「担当講師一覧」のとおりとする。

(募集手続き)

第12条 募集手続きは次のとおりとする。

- (1) 当法人指定の申し込み用紙に必要事項を記載の上、受講者本人の確認のために、次のいずれかの書類を添付し、期日までに申し込む。
  - ・戸籍謄本または抄本、もしくは住民票
  - ・健康保険証もしくは年金手帳の写し
- (2) 当法人は、書類審査の上、面接を行い受講者の決定を行う。受講決定者には受講決定通知書を通ずる。
- (3) 受講決定通知書を受け取った受講者は、指定の期日までに受講料を納入する。
- (4) 当法人は、受講料の納入を確認した後、教材を受講日初日に配布する。

(科目の免除)

第13条 科目の免除は認めない。

(修了の認定)

第14条 修了の認定は、第9条に定めるカリキュラムを全て履修し、次の修了評価を行った上、修了認定会議においてその基準に達したと認められた者に対して行うただし、追加カリキュラムにおいては、この限りではない。

- (1) 修了評価は、担当講師が科目ごとに行い、その評価をまとめて項目全体の評価を行う。
- (2) 修了評価は、筆記試験により行う。ただし、介護に必要な基礎的知識の理解度及び生活支援技術の習得状況も併せて行う。
- (3) 認定基準は、次のとおり、理解度の高い順 A、B、C、D の4区分で評価

した上で、C 以上の評価の受講者を評価基準を満たした者として認定する。評価基準に達しない場合には、必要に応じて補講等を行い、基準に達するまで再評価を行う。ただし、再評価にかかる追試料については、学則7条のとおりとする。認定基準（100点を満点とする）

A = 90点以上、B = 80～89点、C = 70～79点 D = 70点未満

（研修欠席者の扱い）

第15条 理由の如何にかかわらず、研修開始から10分以上遅刻した場合は欠席とする

また、やむを得ず欠席する場合は必ず「欠席届」を提出する。

（補講の取扱い）

第16条 研修の一部を欠席した者で、やむを得ない事情があると認められる者については、科目ごとに補講を行うことにより当該科目を修了したものとみなす。

1科目を1時間あたり3,000円（税込み）を受講者の負担とする。

例）1科目 4時間の補講 3000円×4時間＝12,000円

また、原則として補講できる単位は「項目」であるが、当施設で補講を実施する場合は「科目」ごとに補講できるものとする。

（受講の取り消し）

第17条 次の各号に該当するものは、受講を取り消すことができる。

（1）学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者

（2）研修の秩序を乱し、その他受講者としての本分に反した者

（修了証明書の交付）

第18条 第14条により修了を認定された者には、当法人において東京都介護職員初任者研修事業実施要綱9に規定する修了証明書と携帯用修了証明書を交付する。

（修了者管理の方法）

第19条 修了者管理については、次により行う

（1）修了者を修了者台帳に記載し、永久保存するとともに、東京都が指定した様式に基き知事に報告する。

（2）修了証明書の紛失等があった場合は、修了者の申し出により再発行を行う。  
再発行手数料 500円（税込み）

（公表する情報の項目）

第20条 東京都介護職員初任者研修事業実施要綱8に規定する情報の公表に基づき、当法人ホームページ（<http://www.Sunshinehome.or.jp>）において開示する内容は以下のとおりとする。

（1）研究機関情報

法人格、法人名称、住所、電話番号、代表者名、教育事業の概要、法人財務情報、事業所の名称、事業所の住所、理念、学則、研修施設、設備、在籍講師数（専任・兼任別）沿革、事業所の組織

（2）研修事業情報

研修の概要（対象、研修スケジュール、定員、実習の有無、研修受講手続き費用、留意事項）、研修カリキュラム（科目別シラバス、担当講師一覧、研

修の特色)、修了評価(評価方法、評価者、再履修等の基準、実績情報(過去の研修実績、過去の参加人数)、連絡先等(申込み先、資料請求先、苦情対応部署連絡先)、研修評価(受講生アンケートの結果、自己評価)

(研修事業執行担当部署)

第 21 条 本研修事業は当法人施設総務課にて執行する。

(その他留意事項)

第 22 条 研修事業の実施に当たり、次のとおり必要な措置を講じることとする。

(1) 研修の受講に際して、受講申込時又は研修開始日の開校式までに本人確認を行う

本人確認の方法は、以下の公的証明書の提出等により行うものとし、本人確認が出来ない場合は、受講の拒否又は修了の認定を行わないものとする。

①戸籍謄本、戸籍抄本若しくは住民票の提出

②住民基本台帳カードの提示

③在留カード等の提示

④健康保険証・運転免許証・パスポートの提示

⑤年金手帳の提示

⑥国家資格等を有する者については免許証又は登録証の提示等

⑦研修に関して、下記の苦情等の窓口を設け、研修実施部署と連携し、苦情及び事故が生じた場合には、迅速に対応する。介護職員初任者課程養成講座事務局

⑧本事業により知り得た受講者等の個人情報をみだりに他人に知らせ、または不当な目的に使用しない。

⑨受講者などが実習等で知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、または不当な目的に使用することのないよう受講者の指導を行う。

(2) 研修に関して下記の苦情等の窓口を設けて研修実施事業所と連携し、苦情及び事故が生じた場合には迅速に対応する。

苦情対応相談窓口：社会福祉法人 武蔵村山正徳会 総務課受講生担当窓口

電話：042-531-3741 FAX:042-531-2321

(3) 事業実施により知り得た受講者等の個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しないととも受講者にも指導を行う。

(施行細則)

第 23 条 この学則に必要な細則並びに、この学則に定めのない事項で必要があると認められるときは、当法人が協議の上これを定める。

(附則)

第 24 条 この学則は平成 27 年 5 月 29 日から施行する。

平成 27 年 3 月 1 日一部改正実施。

平成 28 年 2 月 18 日一部改正実施。

平成 28 年 3 月 28 日一部改正実施。

平成 28 年 9 月 23 日一部改正実施。

平成 29 年 5 月 1 日一部改正実施。

平成 29 年 10 月 30 日一部改正実施。